

「助成研究成果  
表彰式」を開催

鉄鋼環境基金

鉄鋼環境基金(理事長・福島裕法JFEスチール専務執行役員)は4日、助成研究のなかで優れた功績をあげた研究者をたたえる第9回助成研究成果表彰式を東京・茅場町の鉄鋼会館で開催した。表彰を受けたのは、最優秀賞にあたる理事長賞を受賞した坪内直

人北海道大学大学院工学研究科助教、若手が対象の技術委員長賞の夏井俊悟・北海道大工学研究科助教の3



左から福島理事長、夏井氏、坪内氏、桑原氏、岡田光正技術委員長

人。式では福島理事長が表彰状を授与した。式典後の受賞記念講演では、坪内氏が「安価な低品位褐鉄鉱を用いるコークス炉ガス中

の含窒素化合物の分解除去法の開発」、夏井氏が「高反応性原料の3次元ヘリカル(らせん)構造による低炭素高炉の固気流れ安定化」、桑原氏が「高炉スラグを原料としたリソ吸着材の合成と実排水かろうの効率的リ回収・再資源化技術の開発」をテーマにそれぞれ研究成果を披露した。